

お元気ですか

# 南 恵子

です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

## 震災対策特別委員会の質疑を紹介

# 東日本大震災の課題は帰宅困難者問題

新しく区議会に震災対策特別委員会が設置され、6月8日に委員会が開かれました。共産党の飯沼雅子議員が委員長を務め、委員には鈴木ひろ子議員です。先の東日本大震災後だけに委員会の役割は重要で区民の期待も大きいものがあります。積極的な議論を期待して報告をします。

### (4) 区内の被害状況 (3月12日17:00現在)

- ・死傷者: 0人
- ・火災: 1件 (共同住宅1室焼損)
- ・区有施設被害

	被害内容	件数
1	ガラス割れ	96枚
2	EV停止	36件
3	壁亀裂等	5件
4	天井落下	2件
5	水道管破裂	1件
6	その他	9件
合計		149件

### ・民間施設被害

	被害内容	件数
1	壁亀裂等・瓦落下・ブロック倒壊	13件
2	水道管破裂	3件
3	その他	11件
合計		27件

### (5) 帰宅困難者の受入れ

	受入れ施設	最大受入れ者数 (人)	区派遣職員 (人)	毛布 (枚)
1	関ヶ原シルバーセンター	8	-	20
2	中小企業センター	151	26	400
3	戸越体育館	55	11	100
4	総合体育館	850	36	1,100
5	御殿山小学校	18	17	125
6	きゅりあん	450	61	600
合計		1,532	151	2,345

東日本大震災の教訓は  
帰宅困難者問題と区  
は位置づけた

東日本大震災は、震度6という大きな地震でした。この地震による区内の被害は、左の表の3月12日現在の発表によると、死傷者0人、火災1件(共同住宅1室焼損)。区有施設被害は、ガラス割れ96枚、エレベーター停止36

件などで、震災対策特別委員会では「大きな被害はなかった」と説明。しかし教訓としなければいけないのは「帰宅困難者問題」、物資の一時的な供給不足と計画停電問題だとしています。区が被災したわけではないが結果として、区民生活に大きな影響を及ぼすようなさまざまな事象が見られたとして、次のような事態を指摘しまし

た。計画上では昼間勤めている事業所、あるいは外出者については店舗や集客施設などに一時的にとどまるという計画になつていたが、必ずしもそのような行動ではなかったで、そこが課題だととらえているというのです。

みなさんは自宅以外で地震の発生にあつたとき、そこにとどまっている計画になつて私、揺れている間ずっと一刻も早く帰りたいと思ひましたし、家族はどうしているかが一番心配になりました。議員として地域や区民のみなさんは大丈夫かと思ひをめぐらさなくてはいけないのですが、実際は家族のことを優先させていました。申し訳ないことでした。

災害があつたときはどうす

るのかを区民にどこまで伝えていたのか、あらためて認識を持つていただくように取り組まなければなりません。

**被害なかつたが安心で  
きない、液状化の検証  
を待つ**

区は、「震度5強で被害なかつたとしても安心できない」という認識を示しました。

震度5強でもゆれ方のパターンが違う場合があり、都防災会議で今後シュミレーションしていくとのこと。

また、液状化が発生しなかつたことについては、埋め立て方法や埋め立ての土質の違いがあつたのではないかと八潮団地に液状化はないと言つてきたが、長時間にわたつた埋め立ての圧別沈下をずっとさせた後に団地造成したという

技術的効果があつたといわれているが、それについても都が検証するので結果を待つて区の防災計画に反映させるとの見解を表明。

**津波対策は避難計画の  
見直し必要**

防災計画では最大1・2mと想定していますが、これは過去最大の津波(江戸時代)を基にしているので都防災会議でも見直さないとどうい

ます。しかし、区としては、台風、大雨、高潮が同時に来た最悪のパターンを想定してシュミレーションしているが、4.6mある東京湾の高潮防潮堤が完成しているが乗り越

八潮防災協議会がとつたアンケート結果が明らかにされました。命を守るためにどうするかなど、みんなで話し合いの素材にしてほしいと活用を呼びかけています。

問い合わせは八潮地域センターまで

**生活・雇用・子どもだて**

**教育など何でもお気軽にご相談ください**

**連絡先 南恵子区議会議員**

**電話(3790)1523**